

デイサービスから「介護保険の外側」まで暮らしを支え、 利用者・家族の安心と、ケアマネジャーの負担軽減をめざす 新サービス「暮らしサポート」2026 年 9 月 1 日開始

介護事業や外国人介護人材関連事業で社会課題に挑むヒューマンライフケア株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：瀬戸口 信也、以下「当社」）は、当社が運営するデイサービスの利用者とそのご家族、担当ケアマネジャーを対象に、各種生活支援サービスを提供する専門企業との橋渡しを行う新サービス「暮らしサポート」を 2026 年 9 月 1 日（火）より開始、第 1 弾として株式会社シニアライフクリエイトが提供する宅食サービス「健康直球便」と、日本介護システム株式会社が提供する生活支援サービスをご案内します。

当社が提供しているオンラインサービス「ケアレコード」を窓口として、ご自宅での食事や外出、理美容、見守り、家事など、介護保険だけではカバーしきれない日常生活の困りごとまで幅広く支援することで、利用者の在宅生活の質向上と、ご家族およびケアマネジャーの負担軽減をめざします。

■サービス開始の背景——介護保険だけでは解決できない「暮らしの困りごと」

高齢者が住み慣れた自宅で生活をするためには、介護保険サービスだけでなく、食事の準備や買い物、通院などさまざまな支援が必要となります。こうした制度上のサービスに含まれない支援について、ケアマネジャーが本来業務の範囲を超えて対応する、いわゆる「シャドウワーク」も課題となっています。近年の調査^{※1}では、こうした支援を要する利用者へのケアマネジャーの対応時間は「1 名あたり月 342 分」と、支援を要しない利用者の 2 倍以上にのぼる実態が明らかになっています。また内閣府の調査^{※2}によると、2020 年時点で 65 歳以上の一人暮らしの割合は男性 15.0%、女性 22.1%に達しています。当社が行ったアンケート調査^{※3}でも、デイサービス利用者のご家族が在宅生活にさまざまな不安を抱え、介護保険外サービスへのニーズがあることが分かりました。

そこで当社では、全国でデイサービスを運営し、利用者の日々の暮らしに継続的に関わっている強みを活かし、必要なサービスへつなぐ「暮らしサポート」を開始します。

■「暮らしサポート」とは

当社デイサービスでは、利用当日の写真・動画・バイタルグラフなどをご家族が確認できる「ケアレコード」を導入しています。「暮らしサポート」では、この「ケアレコード」の画面を窓口として各サービスをご案内。日頃から利用している仕組みを活用し、必要に応じて専門サービスへつなげることで、デイサービスでの介護にとどまらず、「自宅での暮らし」まできれ目なく支えることをめざします。

●第 1 弾① 管理栄養士監修の冷凍弁当「健康直球便」 運営会社：株式会社シニアライフクリエイト

「健康直球便」は、管理栄養士監修の冷凍弁当をご自宅へ届ける通販サービスです。毎日の調理負担の軽減に加え、健康状態などに応じた食事管理にも活用できます。

【主なラインナップ】☐ 糖質・カロリー調整食 ☐ カロリー・塩分調整食 ☐ やわらか食 ☐ ムース食 など

食事の準備が負担になっている方や、栄養バランスや食べやすさに配慮した食事を必要とする方にも選択肢を提供します。

●第 1 弾② 介護保険ではカバーしきれない「生活支援サービス」 運営会社：日本介護システム株式会社

介護保険や医療保険ではカバーしきれない、日常生活の「ちょっと困った」を経験豊富な専門スタッフがサポートします。

【主なサービス】☐ 外出支援サービス（買い物、通院など） ☐ 訪問理美容サービス ☐ 見守りサービス ☐ ハウスクリーニング ☐ 不用品回収 など



■デイサービスを「通う場所」から、在宅生活を支える接点へ

当社は1999年の介護事業開始以来、デイサービスをはじめ、グループホーム、有料老人ホーム、ホスピスホーム、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、居宅介護支援、訪問介護など、幅広い介護サービスを展開してきました。

「暮らしサポート」では、デイサービスを利用者の日常生活に継続的に関わる「暮らしの接点」として位置付けます。介護保険サービスと多様な保険外サービスを同じ導線でつなぐことで、利用者本人が住み慣れた自宅でより安心して暮らし続けられる環境づくりを進めるとともに、ご家族の介護負担や、ケアマネジャーの業務負担軽減にもつなげてまいります。

今後も利用者やご家族のニーズを踏まえながら「暮らしサポート」でご案内するサービスを拡充し、在宅生活支援を推進します。

■サービス概要

【サービス名称】 暮らしサポート 【開始日】 2026年9月1日（火）※第1弾

【対象】 当社デイサービス利用者、利用者家族、担当ケアマネジャー

【対象エリア】 当社デイサービス81事業所の運営地域（北海道、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、愛知県、奈良県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、福岡県、熊本県、鹿児島県）
※サービスにより一部エリアは対象外となります

【利用方法】 デイサービスの連絡帳に添付されたQRコードから「ケアレコード」へアクセスし、各サービスをご確認いただけます。

【ホームページ】 <https://kaigo.human-lifecare.jp/lp/lifesupport/index.html>

※1：三菱総合研究所 | 居宅介護支援および介護予防支援における令和6年度介護報酬改定による影響等に関する調査研究事業より

※2：内閣府高齢社会白書（https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2024/html/zenbun/s1_1_3.html）

※3：ヒューマンライフケア株式会社実施アンケート（参照 <https://kaigo.human-lifecare.jp/lp/enquete/>）

■「ヒューマンライフケア」とは

全国177事業所（2026年9月1日現在）で幅広く介護サービスを展開し、介護事業におけるワンストップソリューションを実現しています。デイサービス、グループホーム、有料老人ホーム、ホスピスホーム、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、居宅介護支援、訪問介護などの介護事業と介護教育事業、特定技能登録支援事業を、教育部門である「ヒューマンアカデミー」、人材サービス部門である「ヒューマンリソシア」などヒューマングループ各社と強力に連携しながら行っております。心に届く最高のサービスを目指し、一人ひとりのご利用者様に応じたサービスのご提供と、家族の皆様が笑顔で暮らせる環境づくりのお手伝いをしてまいります。住み慣れた自宅で安心して暮らせる環境を整えることにより、世界全体で達成すべき目標として掲げられたSDGs（持続可能な開発目標）の目標3「すべての人に健康と福祉を」、目標11「住み続けられるまちづくりを」の達成に、また外国人介護人材に向けた介護教育と就業機会の創出により、目標4「質の高い教育をみんなに」の達成に貢献します。

●ヒューマンライフケア ウェブサイト：<https://human-lifecare.jp>

■ヒューマングループについて

1985年の創業以来「為世為人（いせいじん）」を理念に掲げ、教育を中核に人材、介護、保育、IT、美容、スポーツと多岐にわたる事業を展開しています。

深刻な社会課題である「労働人口減」に対し、各事業の専門性を活かした4領域で解決を推進しています。教育・人材事業による「海外人材の活用」「成長産業分野の専門教育と労働移動」、介護（通所・訪問・ホスピス等）や保育・学童運営による「国内労働力の確保」、RPA・AI・IT活用を通じた「生産性の向上」に注力。SDGsへの貢献を通じて、誰もが自分らしく生き、学び、働ける社会の実現と、時代に即した労働環境の革新に取り組んでいます。

●ヒューマンホールディングス ウェブサイト：<https://www.athuman.com/>



Human

会社概要

ヒューマンライフケア株式会社

- 代表者： 代表取締役 瀬戸口 信也
- 本社所在地： 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1 階
- 設立： 2010年4月 ※介護事業開始：1999年 ●資本金：1,000万円
- 公式サイト：<https://human-lifecare.jp>

■本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマンライフケア株式会社 担当 篠塚
TEL：03-6846-0223 FAX：03-6846-1217 E-mail：hlc@athuman.com

■ヒューマングループに関するお問い合わせ ■ ヒューマングループ 広報担当 若林
E-mail：kouhou@athuman.com